



## 資料提供

(県政)



提供年月日：令和6年(2024年)7月9日  
部局名：健康医療福祉部  
所属名：健康危機管理課  
係名：感染症係  
担当者名：淡野  
連絡先(内線)：077-528-3632 (3589)

# 子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種（無料）が来年3月で 終了！ 1回目接種を9月までに検討を！

子宮頸がんワクチン（以下「HPV ワクチン」という。）のキャッチアップ接種による無料（公費）接種は来年3月末終了となります。定められた3回の接種を来年3月末までに終えるためには、今年9月末までに1回目の接種を行うことが必要です。

そこで、学生による普及団体 Vcan と滋賀県医師会長とともに、子宮頸がんに予防効果のある HPV ワクチンについて情報発信を行います。

## 背景・目的

日本では毎年約 10,000 人が子宮頸がんを発症し、年間約 3,000 人もの人が命を落としています。20~40 歳代の若い女性に多く、原因としてヒトパピローマウイルスが関連していると言われています。HPV ワクチンはそのヒトパピローマウイルスの感染を防ぐ効果の高いワクチンです。

平成 25 年（2013 年）4 月から令和 2 年（2022 年）4 月まで HPV ワクチンの積極的勧奨が差し控えられた期間に、接種機会を逃した女性を対象にキャッチアップ接種が実施されています。

「キャッチアップ接種」は令和 7 年（2025 年）3 月末で終了となり、以降、自費で接種すると約 10 万円の費用が必要となります。

厚労省の調査では、この積極的勧奨の再開やキャッチアップ接種について「知らない」という回答が最も多くなっており、本県においても様々な媒体を用いて広報周知に努めています。

## キャッチアップ接種について

- 対象者：令和 6 年度に 16 歳~27 歳（平成 9 年度生まれ~平成 19 年度生まれ）になる方で過去に HPV ワクチンを合計 3 回接種が完了していない女性
- 費用：無料
- 期間：令和 7 年 3 月末まで（令和 7 年 3 月末までに既定の 3 回接種をするためには令和 6 年 9 月末までに 1 回目の接種が必要）
- その他：①接種可能な医療機関は接種希望の市町 HP をご参照ください。  
②住民票のある市町以外の接種希望者は、まず住民票登録のある市町にお問い合わせください。  
③接種は滋賀医科大学医学部附属病院でも接種可能です。（リーフレット参照）

相談窓口

- 滋賀県では HPV ワクチン全体の相談窓口として、滋賀県立小児保健医療センター（滋賀県予防接種センター）、滋賀県健康危機管理課、滋賀県教育委員会に相談窓口を設置しています。
- 接種後の体調不良の相談や診療窓口の拠点病院として、滋賀医科大学医学部附属病院 母女性診療科を設置しています。

平成9年度生まれ～平成19年度生まれのあなたのご家族へ  
子宮頸がんワクチン打っていますか？

子宮頸がんワクチンの無料接種は  
令和7年(2025年)3月末で終了です!!

子宮頸がんワクチンとは  
子宮頸がんの原因95%以上を予防する効果のあるワクチンです。子宮頸がんは10歳代の女性にも発生するがんです。子宮頸がんは、子宮頸がんウイルス(HPV)によって引き起こされます。子宮頸がんワクチンは、HPVウイルスの感染を防ぐ働きがあり、子宮頸がんや子宮頸がんの前駆病態を予防する効果があります。

接種に迷ったらここに相談  
●滋賀県立小児保健医療センター  
（滋賀県予防接種センター）  
TEL:077-332-3274  
〒520-8586 彦根市中央1-1-1  
●厚生労働省  
（感染症予防接種相談窓口）  
TEL:03-3233-2313  
東京都千代田区千代田1-1-1  
接種後の体調に悩んだらここに相談  
●滋賀医科大学附属病院母女性診療科  
滋賀医科大学附属病院内にあります。  
または併設の「滋賀県立小児保健医療センター」  
滋賀県健康危機管理課に相談してください。

滋賀県健康危機管理課 健康危機管理課

子宮頸がんワクチンのあれこれ

HPVワクチンの種類と接種間隔

2価ワクチン	4価ワクチン	9価ワクチン
子宮頸がん予防効果 約70%前後	子宮頸がん予防効果 約90%前後	子宮頸がん予防効果 約90%前後
2回接種	2回接種	2回接種
接種間隔 約12ヶ月	接種間隔 約12ヶ月	接種間隔 約12ヶ月

接種に迷ったらここに相談  
●滋賀県立小児保健医療センター  
（滋賀県予防接種センター）  
TEL:077-332-3274  
〒520-8586 彦根市中央1-1-1  
●厚生労働省  
（感染症予防接種相談窓口）  
TEL:03-3233-2313  
東京都千代田区千代田1-1-1

接種後の体調に悩んだらここに相談  
●滋賀医科大学附属病院母女性診療科  
滋賀医科大学附属病院内にあります。  
または併設の「滋賀県立小児保健医療センター」  
滋賀県健康危機管理課に相談してください。

4の地図へ合わせて、滋賀県健康危機管理課 健康危機管理課 077-528-5422

滋賀県HPVワクチンについて広く発信する由 Value

Value: 子宮頸がん予防効果約90%前後、2回接種、接種間隔約12ヶ月

Mission: 子宮頸がんの予防効果の向上、接種率の向上、接種機会の拡大

Value: 子宮頸がんの予防効果約90%前後、2回接種、接種間隔約12ヶ月

副産物プロジェクト

アドバナー

滋賀県健康危機管理課

滋賀県の大学に通学されている女子学生の方

子宮頸がんワクチンをもまだ  
受けていないあなたへ

滋賀医大病院で  
接種することが  
出来ます!

滋賀医大病院はHPVワクチン接種後に生じた副作用について、専門的な診療体制を整え、対応している。再入国対応の診療体制です。

077-548-2576（滋賀県立彦根市保健医療センター 予防接種 平日 10時～17時）

主催 滋賀医科大学医学部 附属病院 後援 滋賀県健康危機管理課

平成9年度生まれ～平成19年度生まれのあなたとそのご家族へ

子宮頸がんワクチン打っていますか？

子宮頸がんワクチンの無料接種は  
令和7年(2025年)3月末で終了です!!



少なくとも9月までに  
接種開始しないと  
無料期間内に終了  
できないよ!

### 子宮頸がんとは

日本では毎年約11,000人が発症し、年間約3,000人もの人が命を落としています。20歳～40歳代の若い女性に多いがんで、ライフサイクルにもとても大きな影響を与えてしまいます。子宮頸がんの原因の多くはヒトパピローマウイルス(HPV)といわれています。子宮頸がんワクチンはそのヒトパピローマウイルスの感染を防ぐ効果の高いワクチンなのです。子宮頸がんの予防にはワクチン接種と併せてがん検診を受けることも大切です。

### ヒトパピローマウイルス(HPV)とは

HPVは性交渉の経験のある女性のうち50%～80%は、HPVに感染していると推計されています。性交渉を経験する年頃になれば、男女を問わず、多くの人がHPVに感染します。そして、そのうち一部の女性が将来、子宮頸がんを発症することになります。また、男性においても肛門がんや陰茎がん等の原因ウイルスと言われています。

### キャッチアップキャンペーンとは

平成9年度生まれ～平成19年度生まれの女性で、定期接種の対象年齢(小学校6年から高校1年相当)の間にHPVワクチンの接種を逃した方は現在、公費(無料)でワクチンを受けることが出来ます。ただし、2025年3月末で終了予定です。期間終了後に有料で接種すると約10万円(3回接種)がかかります!

### HPVワクチンの安全性について

HPVワクチンについては、大規模な調査研究の結果、ワクチン接種後の多様な症状の発生頻度は接種した人と接種していない人との間で差がなかった(ワクチン接種と関係がない可能性が高い)と報告されています。

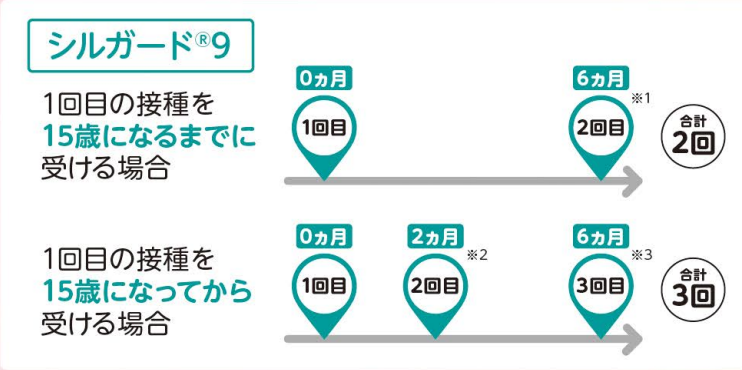


安全性に関する情報  
(日本産婦人科学会)

# 子宮頸がんワクチンのあれこれ

## HPVワクチンの種類と接種間隔

一般的な接種スケジュール



3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。

※1 1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になります。

※2・3 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※2)、3回目は2回目から3か月以上(※3)あけます。

※4・5 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の1か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※4)、3回目は1回目から5か月以上、2回目から2か月半以上(※5)あけます。

## 接種に迷ったらここに相談

■滋賀県立小児保健医療センター  
(滋賀県予防接種センター)  
TEL:077-582-6296

【受付日時】

(火)9時～12時30分、13時30分～16時30分

(水)9時～12時

(木)13時30分～16時30分

■厚生労働省  
(感染症・予防接種相談窓口)  
TEL:0120-331-453

【受付日時】

午前9時～午後5時

※土日祝日、年末年始を除く



## 接種後の症状に悩んだらここに相談

HPVワクチン接種後の症状や相談に関して、滋賀医大附属病院が協力医療機関となっています。

まずは接種した医療機関にご相談いただき、協力医療機関にご連絡してください。

■滋賀医大附属病院母子女性診療科  
(患者支援センター)

TEL:077-548-2576

※土日祝日、年末年始を除く

